

目 次

「平成20年度版（平成19年度のまとめ）熊本の環境～環境白書～」の概要	3
---	---

第1部 特集

1 地球温暖化防止に向けた県民総ぐるみ運動	10
2 大気汚染常時監視テレメーターシステムの更新及び光化学スモッグ緊急時実施 要項の制定について	12
3 熊本北部浄化センターでの消化ガス発電(CO ₂ の排出削減)	14
4 (財) 熊本県環境整備事業団の設立	16
5 新たな水俣病対策	18

第2部 環境の現況と対策

第1章 循環を基調とする環境調和型社会の実現

第1節 地球環境問題への対応	21
第2節 大気環境	28
第3節 水環境	34
第4節 廃棄物	44
第5節 化学物質による環境問題への対応	49

第2章 熊本の特性を生かす自然と共生した環境づくり

第1節 自然環境	52
第2節 野生動植物の多様性の保全と野生鳥獣の保護管理	55
第3節 騒音、振動、悪臭、光害など	57
第4節 土壌汚染、地盤沈下	63
第5節 緑と水のある生活空間	65
第6節 良好な景観	66
第7節 文化財の保存と活用	67

第3章 学び参加する足元からの環境保全活動

第1節 環境教育・環境学習の推進	68
第2節 環境保全行動の推進	69
第3節 環境にやさしい産業の推進と事業者支援	70

第4章 環境配慮に向けた制度とネットワーク

第1節 開発における環境配慮	75
第2節 環境情報・研究のネットワーク化	77

第5章 水俣病対策事業	78
-------------------	----